

平成 17 年 4 月 26 日
高圧ガス L N G 協会

L N G 受入時における不純物分析の要否について

受入(輸入)される L N G には不純物はほとんど含まれておらず、L N G 受入基地設備に与える腐食等に影響はない*。

* 液化基地の L N G 液化工程で、天然ガス中の腐食等の影響を与える不純物は物理的に除去され、最大でも水分で 6 ppm、水銀で 1 0 0 ng/Nm³ 程度であるので、受入基地設備に腐食等は発生しない。

なお、液化基地では安定して L N G を製造するために、全てのプラントで不純物を除去する設備を設置しており、除去性能は水分で 1 ppm、水銀で 1 0 ng/Nm³ である。

現に、過去 3 0 年以上、L N G タンカー、受入基地での腐食等が報告された例はない。

以上のことから、受入基地で腐食等に影響を与える不純物分析をする必要はなく、また、L N G 売買契約上も不純物の規定はない。

なお、電気事業法又はガス事業法適用の受入基地においても不純物分析は実施されていない。

以 上